

# 石城時報

日五廿

印刷所 石城時報社  
印刷所 加納活版所  
發行所 石城時報社  
一部金貳圓 一月金廿圓  
廣告料一行十二字計五圓  
日刊 日曜祭日 翌日休刊

## 内郷町田の丸美屋で反九十七反次皿

### 表硝子戸を破壊して 何者か、窃取逃走

今廿五日午前一時半頃より坂一名、峰根一名合計四名四時半までの間に内郷町田の丸美屋で反九十七反次皿を破壊して何者か反硝子戸を合計八十九名の多数七反を窃取した。反硝子戸は非常に細心の注意を拂つて居るが、各便所には消毒薬を散布、浴場、小學校入口等の多衆出入する場所に消毒水を備付けて是れが防止に當つてゐる。村患者收容に對しては隔離病舎の狹隘に對しては極力是れが撲滅に當収容に充てる等村當局は極つてゐるが、廿四日夕刻に力是れが善後策に腐心して下級一名、濱井場一名、高居一名。

## 怯る村民

内郷町の腸チブス續發に對して村當局の河川の消毒毒を行ひ極力是れが撲滅に當収容に充てる等村當局は極つてゐるが、廿四日夕刻に力是れが善後策に腐心して下級一名、濱井場一名、高居一名。

## 全国的に珍らしい

### 光苔を發見

#### 蘚苔類に屬するもの 専門家の鑑定を乞ふ

石城郡農會柴田技手は田人センチ米大に見られ根、莖、葉の周囲には金銅色の光苔を發見、顯微鏡色をした發光体がある、こゝで調べたところ、日本で唯一ヶれが密着して岩壁に生えて居る光苔と同じものであるが、光苔が水面に映じたやうな事が判つたので更に詳細に見えぬが、美麗な光苔を調査して専門家の鑑定を乞ふ。長野縣下に發見され、乞ふ事になつた。この光苔であるのは天然記念物に指すは五百倍の顯微鏡下で約一定されてをり各方面から多

## 金が金庫でアクリル

### 内郷信用購買組合

内郷村中商工の經濟を握る信用購買組合は漸次其の利用者も増加しつゝあり、出資口數一千七百八十口、組合員農業者九一人、商業一八人、工業四一人、其他六八人で取扱貯金七萬圓餘、貸付利用者一九四人、口數二百二十七件で約八萬九千圓餘を産業資金として土地資金、養蠶資金、肥料資金、農具資金、商賣資金、商業資金、工業救済債還經済資金として圓滑なる融通た處である。岩壁に附着して光つてゐるのでその美しきは言語に絶する。その場所でのみ光らぬに移動調査をした上専門家に見せるつもりである。ある状態である。

## 鯛の大豊漁で 石城各濱活況

### 三日間で十七萬圓

鯛は數日前から石城濱に南志と交渉を續けつゝあつた下し漸く本格的な漁期となり國寶阿彌陀様保存會が乗つた、中心漁港は小名濱であり出すが、大字部落の手に千葉、茨城、宮城の沿岸各係るか協議を遂げつゝあつた、縣漁船も本縣の揚網四十たが愈々大字に依つて協議統を向ふに廻して懸命の活實行される事に略決定され示してゐる、従つて水た模様であるが地元一部は揚網も非常に多く三日間で志の反對もあるらしいが結果十分はこの大漁が續く見價格の折衝に至つたので近頃で大儲けで加工工場村長は、激増した。値段は魚油一噸十圓、粕一俵五圓の高値である。縣水産試験場の観測では昨年の水揚高は二百四萬圓であつたが、今年先づ三百六十萬圓の水揚げがあらうとの事である。

## 神谷村長後任は 佐藤前代議士が

### 助役、収入役決定

神谷村では二十四日村會をカ、光る物があるもので不開き助役及び収入役の任期審に思ひ拾ひ上げて自宅に満了による後任について協戻り父親に見せる重量五議したが、片寄村長は助役の純金の延板(六十五圓)に、前収入役鈴木爲次郎氏位である事が判り平署に届収入役に、村議佐藤長壽氏出た。を推薦満場一致で承認した。向は片寄村長は本月下旬で満期となるが、後任村長には前代議士佐藤庄太郎氏が推されるらしい。

## 國寶阿彌陀堂に至る 道路を擴張

### 自動車道路とする

内郷村大字白水辰内農に坑業として是れが道路を八尺口を下して堀鑿に従事して乃至九尺の自動車通行道路を築く上田炭礦では白水縣道にすべく土地買収に對する國寶阿彌陀堂に至る道經費半額負擔、總工費全額兵の路の狹隘を嘆じ開坑記念事負擔を以て當るべく地元有し。

## 四倉入營兵

四倉町に於ける今年度入營兵の入隊別並に期日左の如し。  
△山田炭礦から  
△湯本町入山炭礦雜夫佐藤馬吉(五〇)は去る七月から九月迄同礦から銅線十三圓を窃取平署に檢舉された。

## 玉川品評會

玉川村農會主催農産物品評會は二十五日から三日間同町渡邊隆壽(仲町)同渡邊一郎(新町)同市毛光雄(新町)同騎兵二七井上薰(平町)同會工兵一九鈴木清(新町)哈爾濱鐵道二一信田信一(志津)等が参加した。十一月十日入營朝鮮羅南歩兵七六長谷川芳弘(本町)同鈴木道俊(本町)渡邊隆壽(仲町)同渡邊一郎(新町)同市毛光雄(新町)同騎兵二七井上薰(平町)同會工兵一九鈴木清(新町)哈爾濱鐵道二一信田信一(志津)等が参加した。

## 厨川橋入札

勿來町地内蛭田川にかゝる厨川橋の入札は来る二十七日日平土木監督所で行ふ、橋長三十米、幅員三米。

## 失敗の巻

赤井村大字赤井品川川煉瓦工場雜夫草野龍一(四〇)は去る十二日夜十時頃同村雜貨商宮内義弘方に忍び込み物色中發見されて捕はれ平署で取調べた結果鐵瓶、柿梨等ゴリ泥十數件を自白した。

## ヤスリを盗む

磐崎村藤原銀治職工神林常次郎(三三)は去月中入山炭礦作業場からヤスリ十餘挺が身元不明なので町役場に引渡した。

## 新川端に死体

平町新川端に三十歳前後の男が行倒れてゐるのを二十日朝發見平署員が檢視したが身元不明なので町役場に引渡した。

## 銅線を盗む

湯本町入山炭礦雜夫佐藤馬吉(五〇)は去る七月から九月迄同礦から銅線十三圓を窃取平署に檢舉された。

## 入山炭礦から

湯本町入山炭礦雜夫佐藤馬吉(五〇)は去る七月から九月迄同礦から銅線十三圓を窃取平署に檢舉された。

## 消防劇の

中島日出夫一行 廿四日から三日間消防精神作興、警火思想普及劇の中島日出夫一行三十名は廿四日から三日間昭和館で消防劇、警察署後援で興行するが、各地で人氣を博しただけに前氣は素直に三日前一家族三人宛二十五日午後三時頃自宅附近の鹿より國寶阿彌陀堂に至る道經費半額負擔、總工費全額兵の路の狹隘を嘆じ開坑記念事負擔を以て當るべく地元有し。

### 御需用者各位

拜啓毎度格別ノ御引立ヲ蒙リ難有存候  
陳者最近弊社營業區域内ニ(ラヂオ)維  
音甚シキ爲メ調査致シ居候處數日前ニ  
(ラヂオ)ヲ町内ニテ大分取付タ  
ル事判明シ是ガ雜音ノ原因ト相成一般  
(ラヂオ)聽取者ニ一方御迷惑相掛居  
候間若シ弊社ニ御申込無之(ラヂオ)  
一ヤ)御使用ノ方ハ御申込ノ上德義上  
是非雜音防止器御取付被下様偏ニ御願  
申上候 拜具  
昭和十一年十一月  
福島縣平町五丁目二〇 (電話一五四)

### 大日本電力平營業所

優秀なる専門技術  
完備せる試験設備

### モーター 修理工場新設

平町月見町  
合資 佐藤鐵工所  
電話 三六二番

### 磐城名物 糯米製

# もろちん館

### 進物用各種

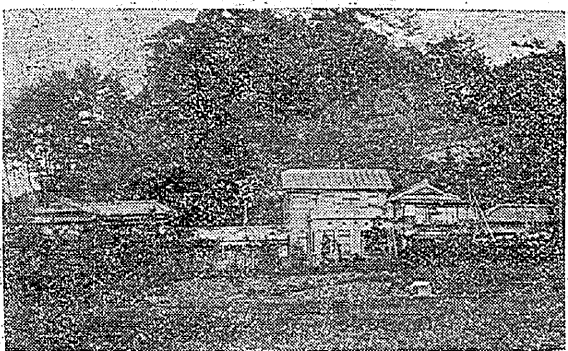
本品ハ消化吸収順ルヨク病人、産婦、老人、  
幼児ニ好適ナル食物タルハ勿論ビクニツク、  
運動、旅行等ニテ疲勞ノ際之ヲ食スレバ勿チ  
ニ元氣回復スル事妙ナリ。

### 北海屋製菓部

電話三八八番

### 忘年會は

「小瀧」に御決定  
願上候



◎往復サ：バス自動車ヲ  
御利用下さい  
二十人以上以上、以下はお迎ひだけ

毎度格別の御慰願いたゞき難有御禮申上げます。  
◎温泉の気分とサービス満點  
◎料理は江戸前…腕自慢。量はたつぷり…一皿満腹。  
◎お申込は時節柄お早く願ひします。

松印	3.50	御會席八品付 (外果物、御飯香物) 藝妓花代、御酒、入浴サービス料	共一式
竹印	3.00	御會席七品付 (外果物、御飯香物) 藝妓花代、御酒、入浴サービス料	共一式
梅印	2.50	御會席六品付 (外果物、御飯香物) 藝妓花代、御酒、入浴サービス料	共一式

但十人以上ノコト。藝妓ハ五人様毎ニ一入二時間。  
御酒、御一人酌酒二本ヅ、ノコト

其の他どの様な御相談にも應じますれば、  
ゞ御引立の程お願ひ申上ます。

鐵道省 小瀧 割烹部  
指定旅館 電話小瀧名 103番

### 耳鼻咽喉科

●補助足袋賣出し中●●●活動寫眞入場券附

流行	シヨール
●本年流行の粋を集めた…本ラジカシヨール●	
ヨースシヨール	モールシヨール
ソングシヨール	リートシヨール 其の他

中野洋品店  
平二・電五三

### 蒲鉾製造

儀式折詰仕出し

さつま揚 外酒折詰  
吉原場

### 不藤市

電話三〇五番

### 御旅行に

素晴らしい乗心地の！  
三五年式流線型新車を！！  
是非御利用御用命の程を御願申します

平二

### 三井タクシー

電話六五八番

### 高久病院

平町田町 (電話五二三番)  
醫學士 高久 忠  
新瀨醫學士 赤羽 清  
藥劑士 佐竹 菊雄

内科小兒科 外科花柳病科  
耳鼻咽喉科 レントゲン科

◎二百年の歴史を有する  
家傳靈藥 **消食散**  
馬相ハシサキ 一名かげの藥  
代理店 平町大町 丸龜商店  
電話一三三番

**耳鼻咽喉科**  
大和田醫院  
入院自炊の便あり  
平町南町(電話一七〇番)

魚召すふら **ヒシマル凍魚**  
日本産三手特約(電話三八三六番)  
卸小賣 平製氷會社  
代理店 平町南町 四丁目五二八番

白エ鰯	甘鯛	北寄貝
ワカサギ	甲カイ	帆立貝
ウニ	目抜切身	

◎新鮮な冷凍貝やさめります。

新設 **安齋醫院**  
内臓外科 エツキス光線  
産婦人科 醫學士 黒澤廣  
平町田町  
入院隨意 電話四七五